

▼立科で労災、男性
が右足を骨折

22日午後3時10分ごろ、北佐久郡立科町牛鹿で高所作業車を操作していた上田市上田原の会社員手塚敬仁さん(41)が、車体後部に装着している操作パネルの金属カバーと地面との間に右足を挟んだ。手塚さんは、足の甲を骨折する大けが。佐久署によると、手塚さんが、車体を安定させる装置「アウトリガー」を収納したところ、止まっていた車体が後退してきたという。